

## 介護予防と生活支援の語らん場

諫早小校区語らん場を開催しましたので、報告します！

日時：令和7年9月3日（水） 13:30～15:30

会場：諫早市役所 5階大会議室

参加人数：35名

〈作成〉

中央部

地域包括支援センター

生活支援コーディネーター

岩田 明子

### これまでの振り返り

諫早小校区語らん場は、平成28年度から始まり、今回で**20回目**！  
節目の回ということで、これまでの語らん場と地域での動きを皆さんと一緒に振り返りました。

4ヶ町シニアサロン  
世話人の民生委員

地区社協会長

サロン上町の会場として自宅を  
提供している老人クラブ会長

「4ヶ町シニアサロンの参加者から、『サロンが待ち遠しい。今度は何を？』と言ってくれるのが嬉しい！」

「諫小校区では、サロンを立ち上げるのに、場所がないのが一番難しかった。参加者の自宅や町内の店舗の協力で場所を確保することができた。今は他の町のサロンでしたことをお互いに聞きながら頑張っている！」

「以前から自宅に友人など来る機会が多かったから、自宅を開放することに抵抗はなかった。サロンでは皆さんの特技を活かしながら楽しんでいる！」

### グループワーク「諫小校区の目指す地域像」

#### ① 目指す地域像の変化はないですか？

〈平成28年度 第1回語らん場〉

誰でも、いつでも気軽に集える場所があり、日常的な助け合いのある地域

地域組織が幅広く随時対応の助け合いを行なっている地域

〈令和7年度 第20回語らん場〉



変更

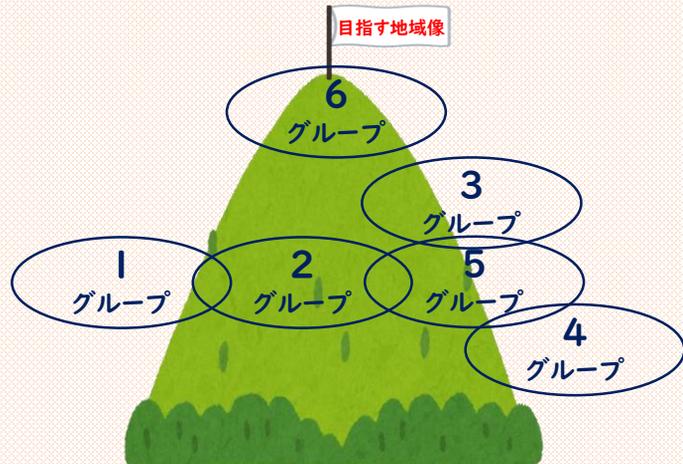
誰でも、いつでも気軽に集える場所があり、日常的な助け合いのある地域

地域組織が幅広く**日常的な**助け合いを行なっている地域

今後もこの目指す地域像に向かって頑張っていきましょう！



## ② 目指す地域像に対して、今のどのくらいの位置にいるでしょうか？ 今は何合目？



皆さんが考える今の位置は図の通りになりました。

### 〈参加者の声〉

- 「語らん場で顔見知りが増え、町の垣根を越えての活動ができるようになった！」
- 「やりたかった活動（サロンの活動）ができています！」
- 「今の位置から下がらないように維持していくことが大事！」

## ③ 5年後、10年後を見据えて、今優先して考えていきたいことは何ですか？ 活用できる地域の強みはありませんか？

**5年後も自分の足で歩いて  
自分で何でもできるよう  
になりたい！**

そのために、今やっているラジオ体操、歩こう会を継続していきたい！他の町も一緒にできないかな～

小学校のPTA等**若い世代を巻き込む**ことを考えていきたい。でも**同世代で集いなどに参加していない人の参加を進めていく**ことも必要不可欠。

子どもたちやその親御さんにも**地域との繋がりを持つことの大事さを伝えるにはどうしたらいいかな～**

諫小校区の特徴は商店街だけど、最近はガランとしてきている…  
老人会参加者減、活動してる人の高齢化で**今後老人会や地域活動での繋がりがもっと希薄になってくるかもしれない。**

**今参加していない人が「参加したい」と思った時に場があることが大事！**

だから続けていきたい！

集いの企画では、**ハードルを上げずに**「お茶のみしながら話をしましょう」という会が良いかもしれない。

### 〈SCより一言〉

今回の諫小校区語らん場では、これまでの語らん場を振り返り、目指す地域像に向かって取り組んだことを共有できました。

町混合のグループワークでは、「人材不足」が共通の課題として挙がり、活動の継続のために今からできることがないか、一緒に考えていきたいと思えます。よろしくお願ひします！

